



ニュースリリース

Avid、ライブサウンドミキシングの 画期的な統合プラットフォームを発表

～Avid VENUE | S6Lプラットフォームは、新たなコントロールサーフェス、エンジン、I/Oラックの包括的なラインナップにより、前例のない互換性とモジュール性を提供～

2018年4月13日(金) - 国際的なメディア組織、企業ユーザー、クリエイティブ・プロフェッショナルに、メディア・アセットの制作、配信、収益化技術を提供する Avid®(Nasdaq:AVID)は、数々の賞を受賞した VENUE™ | S6L ライブサウンドシステムシリーズの大幅な拡張を発表しました。3 機種の新しいコントロールサーフェス、1 機種の新しいエンジン、2 機種の新しい I/O ラックです。そしてこれらは同一のプラットフォームで動作します。モジュラー性能と拡張性により、どのような規模のステージにも合致するフレキシビリティで、スペースサイズや、ご予算に応じて、VENUE | S6L は業界唯一無二の 100%ソフトウェア、ハードウェア、ショー・ファイルの互換性がすべてのシステム・コンポーネントで保証されたライブサウンドシステムです。

Avid VENUE | S6L はモジュラー式のライブサウンドミキシングシステムで、様々なアプリケーションにおいて、クラス最高レベルの機能を実現します。それはコンサートツアー、フェスティバル、クラブ、劇場などの FOH コンソールとして、あるいはモニターコンソールとしてだけでなく、放送局や教会設備、企業イベントなどでも、その機能性を発揮します。この新しい発表によって VENUE | S6L は、どのような催しにもスケラブルに合致する、より多くのオプションコンポーネントを持つことになりました。ユーザーは 5 機種のサーフェスの中から、自身のミックスに適したものを選択できます。新しい S6L-48D、S6L-24C、S6L-16C など加わり 16 から 48 フェーダーの中で選択が可能です。これらのサーフェスはさらに新しい E6L-112 も含んだ 3 機種のエンジンとの接続が選択できます。さらにそれらが、新しい Stage 32 や Local 16 を含む、4 機種の I/O ラックとの間に組み合わせることで接続可能となるのです。

VENUE | S6L のモジュラー設計は、ユーザーにシステムのスケールの選択を可能にしました。これによってコントロール性を変えたり、プロセッシング性能を上げたり、必要な入出力の増減に対応したりできます。そしてすべてのシステムは VENUE ショー・ファイルの互換性が 100%担保され、さらにどんなシステム構成をとったとしても、そのサウンドクオリティは全く同じです。さらに、S6L の True Gain テクノロジーによって、ユーザーはネットワーク上の複数台の S6L システム間で簡単に I/O ラックのシェアが実現でき、分岐による音質の劣化もなく、入出力のケーブルやセットアップ時間、またトランポスペースなどを節約することができます。

VENUE | S6L ファミリーは、すべてのモデルで同じ VENUE ソフトウェアとワークフローを備えているため、システム構成にかかわらず、完全に使い慣れた同一の操作法をエンジニアに提供します。この「一度学んで、どこでも使える」コンセプトは、複雑さを排除し、エンジニアは、アーティストが最高のパフォーマンスを実現することだけに集中することができます。



Avid の製品管理最高責任者、Dana Ruzicka は次のように述べています。「新しい Avid VENUE | S6L ファミリーは、生演奏のミキシングとレコーディングを容易にし、アーティストやエンジニアが頼りになる比類のないパワーと柔軟性を提供します。ソフトウェア、ハードウェア、ショー・ファイルとの 100% の互換性とライン全体の相互運用性により、最大規模のスタジアム・ショーでも、小規模のイベントでも、あらゆるアプリケーションのための完璧なシステムを作り上げることが可能です。そして、すべてが同じプラットフォーム上にあるため、新しい機能やコンポーネントを迅速に市場に投入することができます」

新しい VENUE | S6L システム・コンポーネント

VENUE | S6L システムには、コントロールサーフェス、エンジン、I/O ラックが含まれます。Avid は以下の新製品を発表しました。

- **新しいコントロールサーフェス:**
 - **VENUE | S6L-48D:** 48 + 2 フェーダー, 160 アサインابل・ノブ, 1 マスター・タッチスクリーン, 5 チャンネルタッチモジュール
 - **VENUE | S6L-24C:** 24 + 2 フェーダー, 32 アサインابل・ノブ, 1 マスター・タッチスクリーン
 - **VENUE | S6L-16C:** 16 + 2 フェーダー, 32 アサインابل・ノブ
- **新しいエンジン:**
 - **VENUE | E6L-112:** 112 入力処理チャンネル, 48 ミックス・バス + LCR
- **新しい I/O ラック:**
 - **Stage 32**—さまざまなアナログ I/O、デジタル I/O、Dante カードオプションから選択可能な最大 32 の入力/出力の組み合わせをサポート。小規模なステージに柔軟な I/O に対応、またはリモート I/O のニーズに対応
 - **Local 16**—8 アナログ入力、8 アナログ出力、8 AES デジタル入力/出力。コンパクトなパッケージで、コントロールサーフェス ローカル I/O を拡大

* オプションカードは、コアシステムには付随しておりません。別途購入が必要です。

ブログ: [Avid VENUE | S6L 統合されたライブサウンドプラットフォームを発表](#)

Avid VENUE | S6L について

これまでにない処理能力を 300 以上の処理チャンネルで提供する S6L は、最新のタッチスクリーンワークフローと大規模で複雑なツアーやイベントを容易に処理できるスケーラビリティによって裏付けされた先進的なエンジン設計により、堅実なパフォーマンスと信頼性を提供します。すべての Avid VENUE システムと同様に、S6L はシームレスな Avid ProTools®統合とオンボードの業界標準プラグインを提供し、トラック数と処理能力がこれまで以上に向上しています。また、新しい WSG-HD オプションカードにより、Waves SoundGrid システムとの緊密な統合を提供します。広範な感触、プラグインパラメータのソフトウェア制御、大幅に簡素化されたセットアップ、システムの冗長性、プラグインのレガシーショーファイルインポートパラメータ、そして、さらに大きなクリエイティブな柔軟性が実現されました。

2015 年に発表して以来、著名なエンジニア: Jim Warren、Mike Prowda (Radiohead)、Paul “Pab” Boothroyd (Paul McCartney)、Greg Nelson (Pearl Jam, Temple of the Dog, Incubus)、Greg Price (Black Sabbath)、Fern Alvarez, Jr. and Steve McCale (Elvis Costello) が VENUE |



S6L を活用して、より素早くかつ効率的にアーティストのより優れたサウンドミキシングを実現しています。

Avid について

Avid は、栄えある賞に輝く映画作品、テレビ番組、ニュース番組、スポーツイベントのテレビ放送から、音楽録音、ライブ・コンサートツアーにいたるまで、世界中が観て、聴いて、愛するメディアの協調制作、アセット保護、配信のためのデジタル・オーディオとビデオ・テクノロジーを開発し、業界で最もオープンで、革新的かつ包括的なメディアプラットフォームを提供します。Avid の最も有力で先進的なソリューションには、Media Composer®, Pro Tools®, Avid NEXIS®, MediaCentral®, iNEWS®, AirSpeed®, Sibelius®, Avid VENUE™, Avid FastServe™, Maestro™, PlayMaker™ などがあります。

アビッド テクノロジー株式会社は米国 Avid Technology の 100% 日本法人です。 www.avid.com/ja

**当資料は、2018 年 4 月 7 に米国で発表されたニュースリリースの抄訳です。

<http://www.avid.com/press-room/2018/04/venue-s6l>

本プレスリリースについては、以下までお問い合わせください。

アビッド テクノロジー株式会社 マーケティング部 フィールドマーケティングマネージャー 大塚健太
kenta.otsuka@avid.com

Avid のソーシャルメディアをご利用ください。

Avid のソリューションおよびサービスについて、詳しくは www.avid.com/ja、[Instagram](#)、[Twitter](#)、[YouTube](#) をご覧ください。また、Avid の [Facebook](#) ページ、音楽や映像制作に役立つ情報をお届けする [Avid ブログ](#) もどうぞご利用ください。

© 2018 Avid Technology, Inc. 無断転載・複写を禁じます。Avid、Avid ロゴ、Avid Everywhere、Avid NEXIS、iNEWS、Interplay、AirSpeed、MediaCentral、Media Composer、PhaseFind、Pro Tools、ScriptSync、Sibelius は米国あるいはその他の国における Avid Technology, Inc またはその子会社の商標または登録商標です。「Interplay」の名称は、Interplay Entertainment Corp. の許可を得て使用しており、同社は Avid 製品に対してなんら責任を負うところのものではありません。文中に記載されている商標はすべて、各所有者に帰属します。製品の機能、仕様、システム要件、および販売形態は、予告なく変更されることがあります。記載の価格はすべて国内のみで有効なメーカー希望小売価格です。価格は予告なく変更される場合があります。

###